

令和6年度
南九州大学大学院
入学試験要項

園芸学・食品科学研究科

園芸学専攻 修士課程

食品科学専攻 修士課程

南九州大学大学院アドミッション・ポリシー

園芸学・食品科学研究科は、学術の理論および応用を教育・研究することにより、高度専門職業人を育成し、もって社会や文化の進展に寄与することを目的としています。この方針に従い、各専攻のアドミッション・ポリシーを以下のように定めています。

園芸学専攻では、植物の改良、環境保全および人や社会に対する新しい可能性を求めて、園芸・造園・環境に関する知識や技術を教育・研究するとともに、教養、人間力、社会性および国際性を身に付けることにより高度専門職業人として地域から全世界まで活躍できる人材の育成を目的としています。

- 1 生物について興味があり、さらに深く学びたい人
- 2 園芸植物の栽培技術の開発、生理生態の解明、生産物の品質向上に関して興味のある人
- 3 バイオテクノロジーによる育種、病虫害発生のメカニズム、植物由来の有用成分に関心の深い人
- 4 農林業をとりまく地域社会の現状に問題意識をもち、農林資源や自然環境を活かした地域活性化に関わる研究に意欲が旺盛な人
- 5 さまざまな自然生態系に関心があり、人間と自然とが調和した社会のあり方を探求したい人
- 6 造園学・造園技術を活用し、庭園・公園や自然緑地など、幅広い緑地空間の創造・維持に必要な能力を深めたい人

食品科学専攻では、生命科学を基盤として食品に関する基礎的、応用的研究を行うことにより、食品化学、食品微生物、食品生化学の分野に精通し、会得した知識技術を社会において有効に活用できる高度専門職業人を育成することを目的としています。

- 1 食品について興味があり、さらに深く研究したい人
- 2 食品の機能性や栄養に関する基礎的・応用的研究に興味のある人
- 3 微生物の健康面への利用を、バイオテクノロジーの手法により有効に進めたい人
- 4 食品の安全・安心に生化学的視点からアプローチし、社会に役立てたい人
- 5 食品と生命科学に関する研究をしたい人

園芸学・食品科学研究科 修士課程

1. 専攻・募集人員および修業年限

区分	募集人員			修業年限
	前期	後期	合計	
園芸学専攻	2人	2人	4人	2年
食品科学専攻	1人	1人	2人	

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者および2024年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2024年3月修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣が指定した者
- (5) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

3. 試験日程

試験区分	出願期間 (必着)	試験日	合格発表	入学手続締切日	
				一次	二次
前期	8月21日(月) ∪ 8月28日(月)	9月14日(木)	9月25日(月)	10月5日(木)	10月19日(木)
後期	1月22日(月) ∪ 1月30日(火)	2月15日(木)	2月22日(木)	3月7日(木)	3月14日(木)

4. 出願書類

- (1) 入学願書 本学所定の用紙
- (2) 卒業証明書 出身大学が作成したもの(本学卒業見込みの者は不要)
- (3) 成績証明書 出身大学が作成し、厳封したもの
- (4) 写真 最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真(縦4cm×横3cm)2枚を入学願書及び受験票に貼付すること
- (5) 入学検定料 35,000円 郵便局で普通為替証書(受取人欄等には一切記入しないこと)に換えて出願書類に同封すること
- (6) 受験票送付用封筒 本学所定のもの(住所・氏名明記、速達料相当切手344円貼付)

※前期試験で不合格になった者が、後期試験への出願をする場合、入学検定料を免除します。

5. 試験日時および試験場

試験区分	試験日	学力試験	面接	試験場
前期	9月14日（木）	9:30～11:30	13:00～	園芸学専攻－本学 都城キャンパス
後期	2月15日（木）	9:30～11:30	13:00～	食品科学専攻－本学 宮崎キャンパス

6. 選抜方法および学力試験科目

(1) 選考方法

学力試験、口頭試問、書類審査の結果を総合して合否を決定します。

(2) 学力試験(筆記試験)

下表に掲げる分野・研究室の科目を受験すること。

(注)英語は分野別に出題します。

(辞書の持ち込み可能。ただし、電子辞書及び専門用語集に類するものは除く。)

【園芸学専攻】

分野	研究室	外国語	専門試験科目
園 芸 学	蔬菜園芸学	英 語	蔬菜園芸学
	環境保全園芸学		環境保全園芸学
	果樹園芸学		果樹園芸学
	園芸昆虫学		応用昆虫学
	植物病理学		植物病理学
	園芸育種学		園芸育種学
	資源植物生産学		資源植物生産学
造 園 学	都市景観	英 語	造園学
	造園計画		
	ランドスケープ		
	園芸福祉		

【食品科学専攻】

分野	研究室	外国語	専門試験科目
食品科学	醸造微生物学	英 語	食品微生物学
	食品微生物制御		食品化学
	食品栄養化学		
	地域食品開発学		食品生化学
	食品分子制御		
	分子代謝制御学		
	素材応用		
	資源化学		
食品機能科学			

7. 合格発表

- (1) 合格発表の日に、合格結果を本人宛に郵送するとともに、午前10時に合格者の受験番号を学内に掲示します。
- (2) 電話による可否に関する問い合わせには一切応じません。

8. 入学手続

- (1) 入学手続についての詳細は、合格通知に同封します。
- (2) 合格者は、入学手続締切日までに所定の納入金を納付してください。
- (3) 指定の期日までに、入学手続をしない場合は、入学を許可しません。

9. 納入金

年 度	2024年度（1年次）		2025年度（2年次）	
納入期	入学手続時	10月1日	4月20日	10月1日
入学金	250,000円			
授業料	330,000円	330,000円	330,000円	330,000円
合 計	580,000円	330,000円	330,000円	330,000円

※授業料には、施設設備費及び実験実習費が含まれています。

※在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

委託徴収金

	入学手続時
保護者会費	12,000円
同窓会会費	20,000円

◎ 保護者会費には、学生教育研究災害傷害保険料が含まれています。2年次も納入してください。

◎ 同窓会会費は終身会費です。本学卒業生以外の者のみ納入していただきます。

※ 同窓会については同窓会ホームページ (<http://nankyudai-dousokai.com/>) をご覧ください。またお問い合わせは同窓会事務局にお願いします。

同窓会事務局連絡先：TEL / FAX 0986-46-1087

E-mail : dosokai@nankyudai.ac.jp

10. 南九州学園入学金全額免除制度について

次のいずれかに該当する者は、**入学金の全額250,000円を免除**します。

該当者は入学手続時に申請してください。

- (1) 南九州大学(大学院を含む)または南九州大学短期大学部(旧 南九州短期大学)のいずれかに入学したことがある者
- (2) 本人の2親等以内の親族が、南九州大学(大学院を含む)または南九州大学短期大学部(旧 南九州短期大学)のいずれかに入学したことがある者
- (3) 入学予定年度に複数の兄弟姉妹が同時に南九州大学(大学院を含む)または南九州大学短期大学部のいずれかに入学するときは、これらの者のうち後順位の者

(別表-1)

園芸学・食品科学研究科分野別研究室および担当教員

1. 園芸学専攻

分野	研究室	担当教員	現在の主な研究内容
園 芸 学	蔬菜園芸学	教授 陳 蘭庄	(1) 宮崎の在来野菜品種の振興と野菜品種改良に関する栽培および育種学的研究 (2) アポミクシスの作物品種改良に関する細胞学および生物工学的研究
	環境保全園芸学	教授 山口 健一	(1) 生物機能を利用した植物栽培環境の保全 (2) 侵略的外来雑草の生物的制御に関する研究
	果樹園芸学	教授 前田 隆昭	(1) 熱帯果樹類の導入および品種特性の解明 (2) 熱帯果樹類およびマイナー果樹類の生理生態の解明
	園芸昆虫学	教授 新谷 喜紀	(1) 園芸植物害虫の生活史の解明 (2) 昆虫の季節適応機構の解明と害虫管理への応用
	植物病理学	教授 菅野 善明	(1) 植物における病原体の同定および診断 (2) 微生物利用における園芸植物の病害制御
	園芸育種学	教授 杉田 亘	(1) 育種素材の探索および新品種育成技術に関する研究 (2) 病虫害抵抗性育種および遺伝様式の解明
	資源植物生産学	教授 廣瀬 大介	(1) 作物の施肥窒素に対する応答解析 (2) 作物の根系形成特徴の解明
造 園 学	都市景観	教授 平岡 直樹	(1) 地域の景観や風景に関する研究 (2) ヨーロッパの整形式庭園に関する研究
	造園計画	教授 関西 剛康	(1) 日本庭園の成立や利用に関する文献研究 (2) 都市緑地の持続可能な形成に関する調査研究
	ランドスケープ	准教授 岡島 直方	(1) 緑空間とそれを作りだした人の問題意識との関係性についての研究 (2) 緑空間創出の実践的研究
	園芸福祉	准教授 林 典生	(1) 植物が人間そのものや社会に与える影響に関する研究 (2) 福祉の増進を目的とした造園実践活動に関する研究

2. 食品科学専攻

分野	研究室	担当教員	現在の主な研究内容
食 品 科 学	醸造微生物学	教授 岡崎 善三	(1) ビール及び発泡酒の新規商品開発のプロセス設計に関する研究 (2) 芋焼酎の香味特性の制御方法に関する研究
	食品微生物制御	教授 長田 隆	(1) 食品企業のHACCP管理強化に関する研究 (2) 細菌芽胞の静菌および殺菌効果に関する研究
	食品栄養化学	教授 竹之山 慎一	(1) みやざき特産の食品の栄養についての研究 (2) バイオサイクルによる食品の栄養についての研究
	地域食品開発学	教授 吉本 博明	(1) 宮崎県産農産物の機能性探索と新規食品開発 (2) 抗炎症作用を指標とした機能性きのこ栽培法のスクリーニング技術の開発
	食品分子制御	教授 中瀬 昌之	(1) 食品アレルギー原因タンパク質の同定 (2) 食品中のアレルゲン低減化に関する研究
	分子代謝制御学	教授 紺谷 靖英	(1) 肥満の分子機構に関する研究 (2) 抗肥満効果を有する食品成分の検索
	素材応用	准教授 矢野原 泰士	(1) 農産加工品の風味改善に関する研究 (2) 水産物加工残滓の有効活用に関する研究
	資源化学	教授 生地 暢	(1) 環境中の生理活性物質産生および分解細菌の探索とその特性に関する研究 (2) 食品・環境中での有害微生物の動態とその制御に関する研究
	食品機能科学	准教授 永田 さやか	(1) 食品由来の機能性ペプチドの探索研究と機能解析 (2) 機能性ペプチドを使用した健康食品や医薬品への開発研究

◎入学辞退について

入学手続き完了者が入学辞退をする場合は、2024年 3月29日(金)までに入学辞退届を提出してください。納入金のうち、入学金を除いた額を返還いたします。

手続き方法につきましては、学生支援課へお問い合わせください。

◎社会人入学の対応について

自営、会社員、学校教員等で就業しながら大学院に入学を希望する社会人については、入学後に夜間、土・日・祝日、夏期休暇等に授業を集中して実施することも可能ですので、あらかじめ所属希望の指導教員と相談して、勤務に支障のない授業時間を設定するようにしてください。

◎個人情報の取扱いについて

入学願書に基づいて登録された個人情報(住所・氏名・電話番号等出願書類記載事項)は、「南九州学園個人情報の保護に関する規程」に基づき、次の事項について利用します。

- (1) 入学試験実施
 - ①受験票送付
 - ②受付簿
- (2) 合格発表
 - ①合格掲示(受験番号のみ)
 - ②合否通知送付
 - ③入学手続き書類送付
- (3) 個人を特定しない各種統計資料作成

【ティーチング・アシスタント制度】

大学院生が南九州大学の学部または南九州大学短期大学部において教育補助業務を行い、給与を得られる制度です。詳細は学生支援課にお問い合わせください。

【入試に関する問い合わせ・過去問題等の請求先】

学生支援課

〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2 TEL 0985-83-3406

土日祝および本学所定の休日(12月28日～1月4日)を除く 8:30～17:00

宮崎キャンパス



都城キャンパス



問い合わせ

南九州大学大学院

学生支援課

〒880-0032

宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2

TEL. (0985) 83-3406

FAX. (0985) 83-3383

URL <https://www.nankyudai.ac.jp>